

新型コロナウイルスと予防接種

★ 新型コロナウイルス感染症について

令和2年春世界中に感染が急拡大、最初の一年間で 3 億 2000 万人以上が感染し、552 万人以上が亡くなりました。日本でも令和6年4月時点で死亡者数は、累計10万人を超えています。

現在は、ウィルス自体が弱毒化しており重症化する頻度はかなり低くなっています。しかし、いったん罹患すると体力の消耗が激しく高齢者では寝たきり状態になってしまう方も稀ではありません。

新型コロナウイルス感染症は、普通の感冒とは全く別の“全身を侵す病気”と考える必要があります。

★ 新型コロナウイルスワクチンの効果について

接種による予防効果期間は限定的(2～3か月程度)とされていますが約90%の予防効果が期待でき、病気が重症化するのを防ぎ入院することを予防できる効果は1年以上持続するとされています。

★ ワクチンの副反応

24時間以内の発熱はわずかですが、2～6%の人に日常生活に支障を感じる程度の頭痛や 筋肉痛、疲れやすさ・全身倦怠感の報告があります。また、心筋炎/心膜炎が報告されています。ワクチン接種後4日程度の間に、胸の痛みや息切れなどの症状がみられた場合には、速やかにご連絡ください。

★ 接種の実際

・接種回数： 過去に新型コロナウイルスワクチンの接種を行っている場合は、前回の接種から少なくとも6か月経過した後、一回接種します。

・自己負担額： 12歳～64歳の方は原則自費となり、ワクチン代として 15,000 円です。

★ 予防接種を受けることができない方

- ① 明らかに発熱のある方(一版には37.5℃を超える場合)
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな場合
- ③ ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症の既往歴のある方 など

★ 当日のご注意

当日ご自宅で体温を測定し、あらかじめ予診表(黒ワクの部分)を記入してください。

ご質問などありましたら、予診表の余白に書き込んでおいてください。

接種予定の当日、体調が優れない場合は午前中にご連絡ください。

◎接種予定：以下のお時間にいらしてください。

月	日 ()	時	分
---	-------	---	---

揚石医院 内科小児科循環器科

tel.0255-70-1155

fax.0255-70-1156